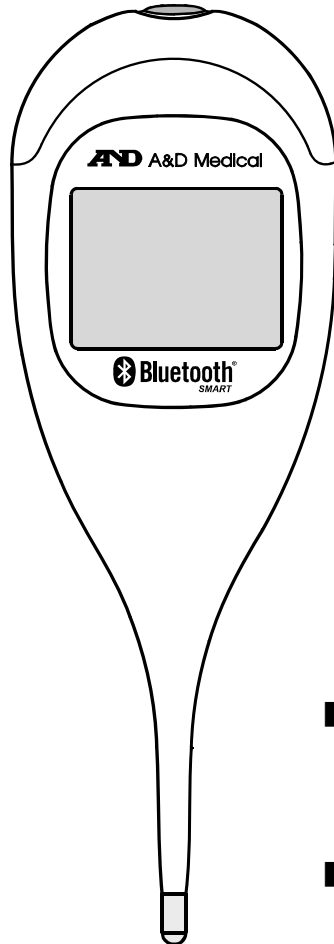


医療機器認証番号：224AHBZX00013000

エー・アンド・デイ電子体温計 UT-201BLE



- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。
- 裏表紙が保証書になっていますので紛失しないように保管してください。

本品は腋下専用

A&D 株式会社 **エー・アンド・デイ**

1WMPD4002898

ご注意

- (1) 本書の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容は万全を期して作成しておりますが、ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 当社では、本機の運用を理由とする損失、損失利益等の請求については、(3) 項にかかわらずいかなる責任も負いかねますのでご了承ください。
- (5) **Bluetooth®** のワードマークおよびロゴは、**Bluetooth SIG, Inc.** が所有する登録商標であり、A&D はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。






©2014 株式会社 エー・アンド・デイ
株式会社エー・アンド・デイの許可なく複製・改変などを行なうことはできません。

目次

安全上のご注意	2
特徴	4
各部説明	5
電池交換方法	6
表示説明	7
装着について	8
体温計の正しいあてかたについて.....	8
測定時間について.....	8
測り方	9
体温の測り方.....	9
お手入れの仕方	11
清掃	11
保管	11
データ通信について	12
Bluetoothについて	12
本製品の Bluetooth の通信について.....	13
仕様	15
トラブル対応表	16

安全上のご注意

ここに示した内容は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。安全に正しくお使いいただくためによくお読みください。

 警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性のある」内容を示しています。
 注意	この表示の欄は「人が傷害を負ったり、物的損害が発生する可能性がある」内容を示しています。
 禁止	してはいけないこと（禁止）を示します。
 強制	必ず守っていただきたいこと（強制）を示します。
 注意	注意を示します。

警告



- ・本品は腋の下専用の体温計です。他の部位で使用しないでください。正しく測定できません。
- ・測定結果をもとに自己判断や治療をせずに医師にご相談ください。守らないと病気が悪化することがあります。



- ・本品および取り外した電池蓋やネジは乳幼児の手の届かないところに保管してください。万一電池や電池蓋、ネジなどを飲み込んだ際は直ちに医師に相談してください。
- ・お子様だけでのご使用は避けてください。守らないと、けが・事故の原因となります。
- ・電池漏液が目に入ったときはすぐに多量のきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けてください。守らないと失明などの傷害の原因となります。
- ・電池漏液が皮膚や衣服についたときはすぐに多量のきれいな水で洗い流してください。
- ・可燃性・支燃性ガスを使用する環境では使用しない。守らないと火災・故障の原因となります。

注意



禁止

- ・本品を保管する際は、直射日光やほこりを避けてください。また、保存温湿度を超える環境に保存しないでください。故障の原因になります。
- ・本体に強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。
- ・暖房器具のそばに置いたり、熱湯をかけたりしないでください。故障の原因になります。
- ・清掃の際はシンナーやベンジンなどの有機溶剤を使用しないでください。また、アルコールに浸さないでください。
- ・本品は防水ではありません。内部に液体が入ると故障の原因になります。
- ・強い静電気や電磁波に近づけないでください。誤作動の原因となります。
- ・分解・修理・改造をしないでください。火災・感電・故障の原因となります。



強制

- ・指定以外の電池を使用しないでください。守らないと故障やけがの原因になります。
- ・電池の＋－を間違えて使用しないでください。守らないと故障やけがの原因になります。
- ・本体を噛んだり折ったりしないでください。守らないとけが・事故の原因となります。
- ・使用后、不要になった電池・パーツ・本体は地域の規則に従って適切に廃棄してください。



注意

- ・添付文書および取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

特徴

大型表示

見やすい大型液晶表示

光るスイッチ

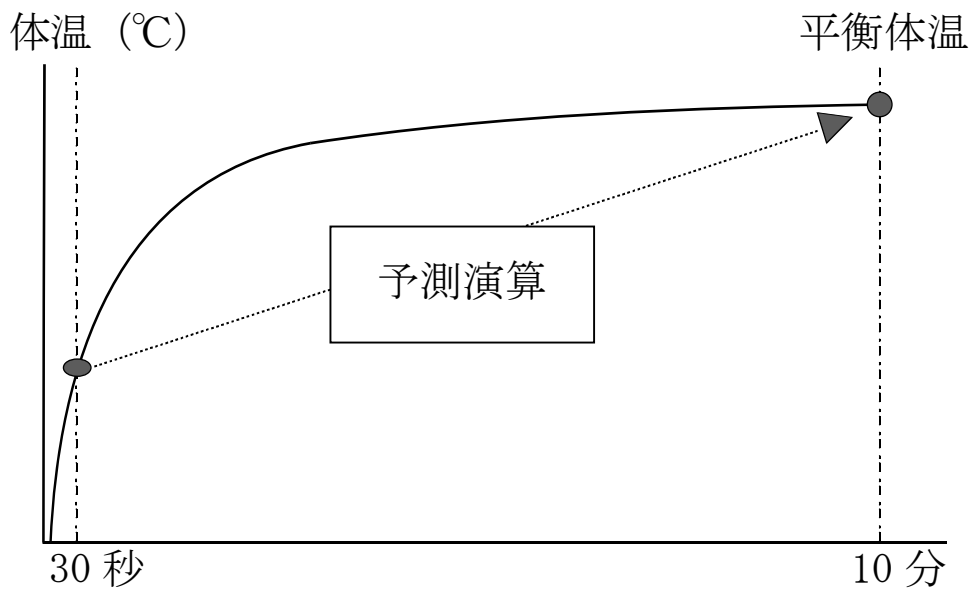
測定が終了するとブザー鳴動とともにスイッチが光ります。

前回値メモリ

スイッチを入れると前回測定値が表示されます。

予測検温

約30秒で10分後の平衡体温を算出します。

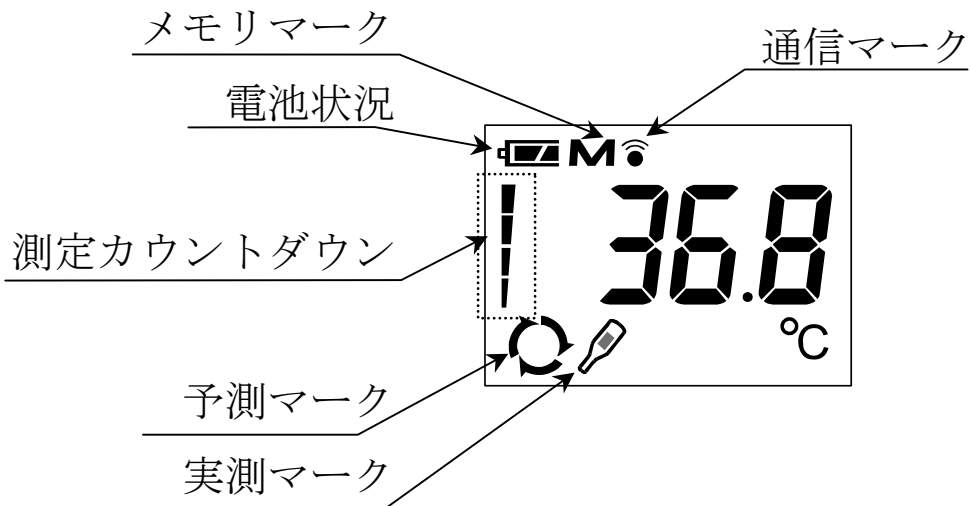
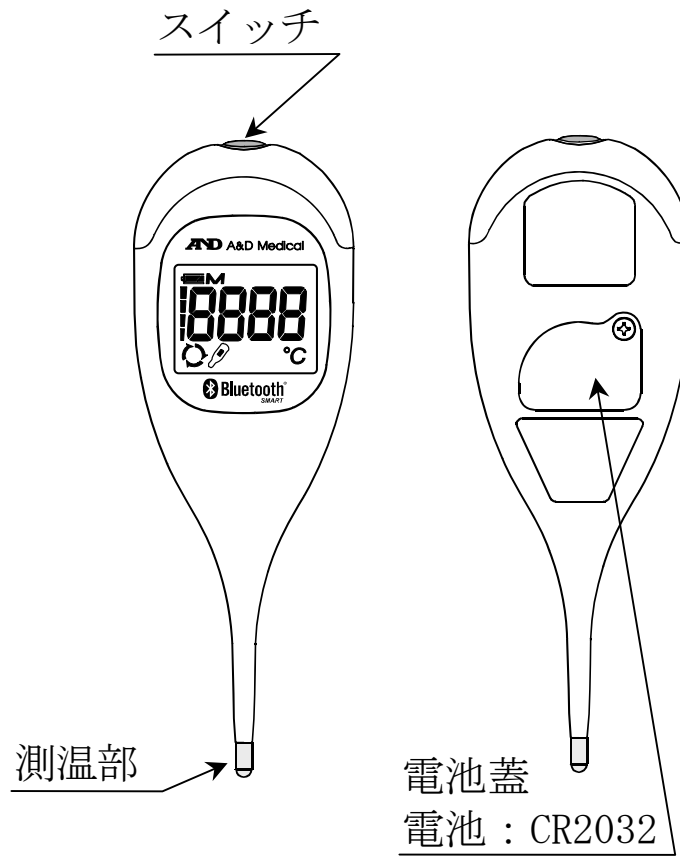


実測検温

予測検温終了後もそのまま10分間測り続けることで実測検温をおこなうことができます。

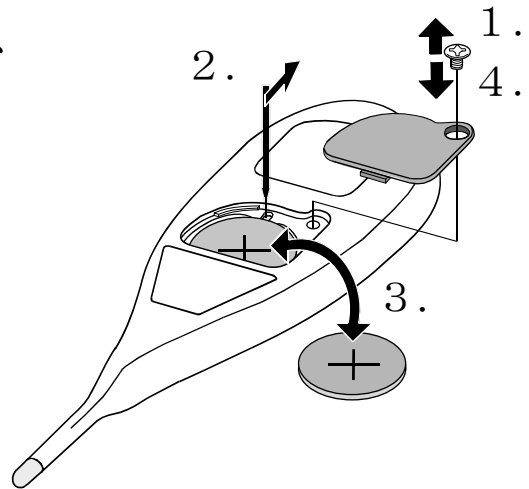
各部説明

- ケース
- 本体
- 表示部
- 電池
- 電池蓋
- スイッチ
- 取扱説明書
- 添付文書



電池交換方法

1. ドライバーを使用してネジを外し、電池蓋を開けます。
2. 硬い棒などを利用して電池を取り出します。
3. 電池の極性(+/-)に注意して本体に新しい電池を入れます。
4. 電池蓋を元に戻しネジを締めます。



注意



- 電池残量マーク (🔋) が点滅したら、新しい電池に交換してください。
- 電池残量が完全に無くなると、電池残量マーク (🔋) も点滅しません。
- 電池寿命は低温等の周囲温度影響により短くなる場合があります。
- 決められた種類の電池のみご使用ください。
- 付属の電池は試し用のため、電池寿命が短いことがあります。



強制

- 本品および取り外した電池蓋やネジは乳幼児の手の届かないところに保管してください。万が一電池や電池蓋、ネジなどを飲み込んだ際は直ちに医師に相談してください。

表示説明

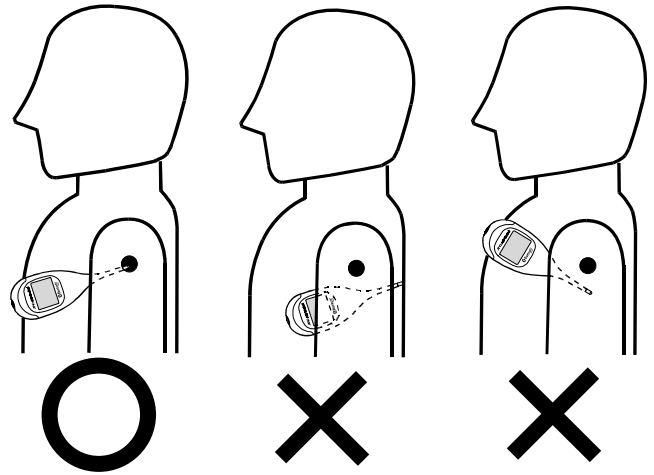
表示記号	機能/意味	備考
	スイッチオン/オフ	————
M	前回値メモリ表示	————
	電池残量マーク (電池容量フル～約半分)	————
	電池残量マーク (約半分)	————
	電池残量マーク (電池残量なし)	新しい電池と交換してください。
H	測温範囲外 (温度が 42℃ よりも高い)	
L	測温範囲外 (温度が 32℃ よりも低い)	
HH	室温が 40℃ 以上、又は 40℃ 以上に保管されていた。	範囲内温度になじませてから測定してください。
LL	室温が 10℃ 以下、又は 10℃ 以下に保管されていた。	範囲内温度になじませてから測定してください。
Err 1	測定エラー	装着方法ご確認後、再度測定してください。
Err 2	内部故障	お客様相談センターにご連絡ください。
E-10	通信タイムアウト	
E-11	通信コマンドエラー	
	データ通信中マーク	
Pf	ペアリング中マーク	
End	ペアリング、通信完了	
SET	設定受信	

装着について

体温計の正しいあてかたについて

測温部を腋の下のくぼみの真中にやや下から押し当ててから腋を閉じてください。

手早く腋の下にはさみ、できるだけ動かないようにしてください。





測定時間について

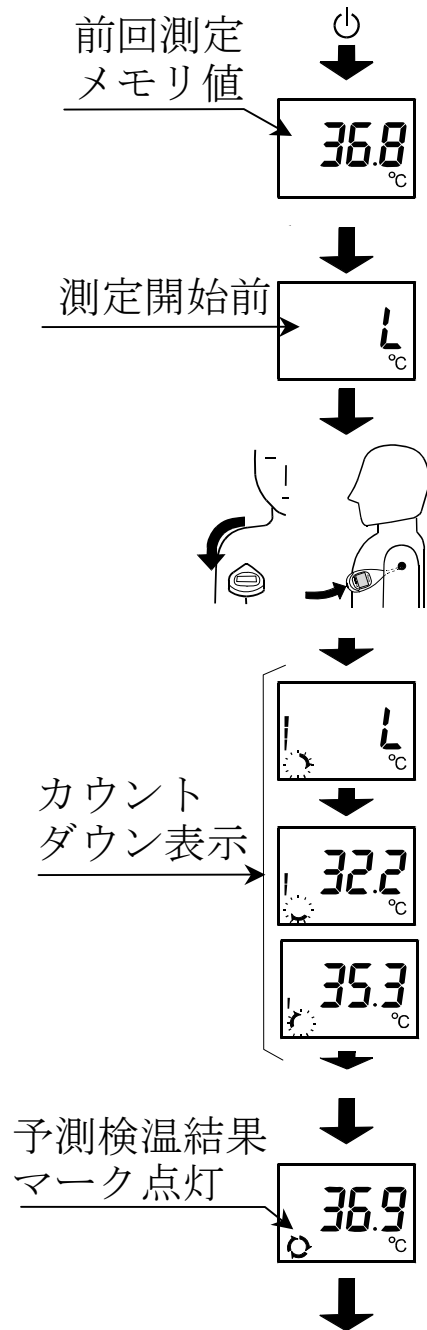
予測検温の場合は、正しい装着状態で約30秒間じっとしてください。


実測検温の場合は、正しい装着状態で10分間装着し続けてください。より厳密な体温を測定するには実測検温をおすすめします。

測り方

体温の測り方


1. 室温 10～40℃でご使用ください。
2. スイッチ  を押すと前回メモリ値が表示されます。
※ 前回値がある場合、約 2 秒間表示されます。
3.  が表示されるまで待ってください。
4. 体温計の先端を腋の下の中心にし、しっかりと押し当ててください。
5. 腋の下を閉じてください。
6. 予測検温が開始し、予測マークが回転し、カウントダウンインジケータが減っていきます。約 30 秒で 7.へ進みます。
7. 予測検温が終わると予測マークが固定点灯し LED が点滅、ブザーが鳴ります。約 15 秒間予測値が表示されます。

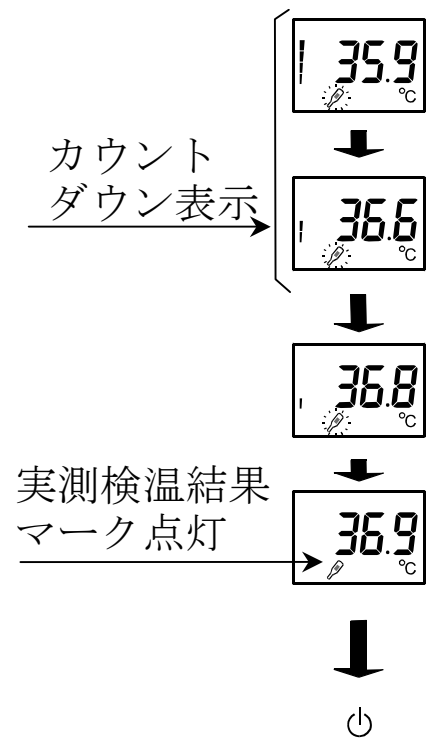


8. ■スイッチを押すとオフします。
■体温計を外さずに測り続けると
実測検温に移ります。

9. 実測マークが点滅し、実測検温が始
まります。約10分で10.へ進みます。

10. 実測検温が終わると実測マークが
固定点灯しLEDが点滅、ブザーが
鳴ります。約1分間実測値が表示さ
れます。

11. スイッチを押すとオフします。



<お知らせ>

- ・ 前回メモリ値が表示されるときには、メモリマーク(**M**)が点灯します。
- ・ 予測検温終了後実測検温に移行します。
- ・ 体温計を外した後約1分あるいは実測終了後1分で、オートパワーオフが働き、ブザー鳴動と同時にオフします。また、スイッチを長押ししてもオフできます。

お手入れの仕方

清掃

- ・ 清掃は乾いた柔らかい布でおこなってください。また、水または中性洗剤を染み込ませた布を使う場合は、硬く絞ってお使いください。
- ・ 先端（測温部）を消毒する際は、布等に消毒用エタノール（76.9～81.4v/v%）を浸し、拭き取ってください。



注意

- ・ 防水ではありません。



強制

- ・ シンナー・ベンジンなど禁止。
- ・ 先端をアルコールに浸さないでください。

保管

- ・ 掃除の後、直射日光、高温、高湿度、ちり、火、振動とショックを避けて、乾燥させた状態で収納ケースの中に入れ、室温で保存してください。

データ通信について

*Bluetooth*について

万一、本機から他の無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに使用を停止してください。

良好な通信のために

- 通信相手とは見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと、通信不能な場合があります。
- *Bluetooth* 接続においては、無線 LAN その他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境では使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。
- IEEE802.11g/b/n の無線 LAN 機器の近くで使用すると、互いに電波干渉を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切るか、使用場所を変更してください。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

お知らせ

- 本機を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本機は *Bluetooth* 対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。

本製品の *Bluetooth* の通信について

本機は、*Bluetooth Ver4.0 (Bluetooth low energy)* の無線機能を有しています。測定データの通信は *Bluetooth 4.0 準拠 (Bluetooth smart)* の接続仕様に対応した *Bluetooth* 機器とのみ接続できます。



ペアリング

Bluetooth 機器は特定の接続相手と通信するためにペアリングが必要です。最初にペアリングをおこなうと、本製品の測定データは、測定するたびに自動的にペアリングをした受信機器に送られます。本製品と *Bluetooth* 搭載の受信機器とのペアリングは、以下の手順でおこないます。また、受信機器のペアリングの説明書も参照してください。ペアリングウィザードが準備されている場合は、そちらをお使いください。

1. 受信機器を受信機器の説明書に従って、ペアリング可能な状態にします。本製品のペアリングは、受信機器のできるだけ近くでおこなってください。
2. 本製品の所定の場所にボタン電池を入れます。本製品取扱説明書参照。電源スイッチを押してください。L 表示中に電源スイッチを押すと、約60秒間Pr表示し、受信機器から発見可能になります。解除するには電源スイッチを押してください。
3. 受信機器のペアリングの説明書に従って、本製品を検索、選択、ペアリングをおこないます。
4. 受信機側でペアリングが正常に終了すると、ペアリング終了です。
5. ペアリングに失敗した場合は、本製品からボタン電池を抜き、電源スイッチを2～3回押してから、再度1からやり直してください。

お知らせ

ペアリング時の注意

ペアリングをおこなう際は、ほかの *Bluetooth* 機器の電源をオフにしてください。複数の機器のペアリングは同時にはできません。測定データの受信ができなくなった場合は、再度ペアリングを試みてください。ペアリングの後のすべての通信は自動的におこなわれます。

測定とデータ送信

ペアリング後の通信は、以下の手順で自動的におこなわれます。受信機器は、通信可能状態にしておいてください。

1. 電源スイッチを押して測定する。
2. 測定終了後、測定データを送信する。

測定時の注意

本製品と受信機器との通信距離は通信をおこなう *Bluetooth* 機器の性能やそれぞれの電源残量、周囲の環境に依存します。
最大半径 5 m（障害物が無い場合）

測定データ

外出時の測定等、受信機器が測定データを受信できなかった場合は、測定データは測定時刻とともに本製品のメモリに、自動的に保存されます。測定データは90データまで保存されます。

90データを超えた場合は最も古いデータが消去され、新しいデータが保存されます。

本製品に保存されたデータは、次回測定時に受信機器と接続が成功したときにまとめて送信され、受信が確認されると自動的に本製品から消去されます。

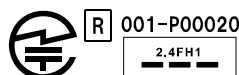
時刻

本製品は時計を内蔵しています。測定データは測定日時を含んでいます。時刻は受信機器側のアプリによって調整されます。電池を抜くと時刻は消去されます。

仕様

販売名	エー・アンド・デイ電子体温計 UT-201
型名	UT-201BLE
医療機器認証番号	224AHBZX00013000
類別	機械器具 16 体温計
一般的名称	電子体温計
医療機器分類	管理医療機器
種類	一般用、測温部一体形、一部防浸形
測定方式	予測式（実測移行式）
感温素子	サーミスタ
測定部位	腋下専用
測定時間	予測時：約 30 秒、実測時：10 分
表示	3 桁、0.1℃表示、単位：℃
測温範囲	32.0～42.0℃
最大許容誤差	±0.1℃（32.0～42.0℃） （恒温水槽で実測検温した場合）
メモリ	前回値
電撃保護	内部電源機器 B F 形
電源	DC3.0V リチウムボタン電池（CR2032）1 個
電池寿命	予測時：約 350 回、実測時、約 70 回
使用温湿度	+10℃～+40℃、15～85%RH
保存温湿度	-20℃～+60℃、15～95%RH
外形寸法	幅 40×高さ 117×奥行き 15（mm）
質量	約 25 g（電池含む）
付属品	お試し用電池（CR2032）、収納ケース、 取扱説明書（保証書含む）、添付文書
通信	Bluetooth® Ver4.0(Bluetooth® low energy) class1 SSP HDP 対応

本製品には電波法の規制により工事設計承認証を取得した無線設備が内蔵されています。



EMC 適合 本品は EMC 規格 IEC60601-1-2:2007 に適合しています。

JIS 適合 本品は JIS 規格 JIS T 1140:2005 に適合しています。

※ お断りなく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

トラブル対応表

問題	原因	対処
電源スイッチを押しても反応しない	電池残量完全でない	新しい電池に交換してください
	電池の種類や向きが違っている	電池の種類や向きを確認してください
電源残量マーク(電池アイコン)点滅	電池残量がない	新しい電池に交換してください
平熱がばらつく	体温は起床時や活動時、また、食後など変動します	同じ状況で測定してください
体温が低くでる	測温部が正しい位置に接触していない	装着方法を確認してください。 ※「装着について」参照
体温が高くでる	予測値は10分後の平衡体温値を算出するため高めな印象となる場合もあります。	1～2分後に再度測定して再現性を確認してみてください。 あるいは実測検温をおこなってみてください。

- 注意 ■ 分解・修理・改造をしないでください。火災・感電・故障の原因となる他、保証対象外となります。
- もし、トラブル対応表をご覧になっても問題が解決されない場合は、お客様相談センターまでご連絡ください。

製造販売業者

名称 : 株式会社エー・アンド・デイ
住所 : 〒364-8585 埼玉県北本市朝日1-243
電話 : 0120-514-016

保証規定

- 次のような場合には保証期間内でも有償修理になります。
 - 1 誤ったご使用またはお取り扱いによる故障または損傷
 - 2 保管上の不備によるもの、およびご使用者の責に帰すと認められる故障または損傷
 - 3 不適切な修理・改造および分解、その他のお手入れによる故障または損傷
 - 4 火災、地震、水害、異常電圧、指定外の電源使用およびその他の天災地変や衝撃などによる故障または損傷
 - 5 保証書のご提示がない場合
 - 6 保証書にご購入年月日、保証期間、ご購入店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - 7 ご使用後の外装面の傷、破損、外装部品、付属品の交換
- 保証書の再発行はいたしませんので大切に保管してください。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only Japan.
- ※ ご購入店または弊社営業所にご持参いただくに際しての諸費用は、お客様がご負担願います。